

令和7年度モニタリングシート

【施設名等】

施設名	大洲市林業総合センター	位置	大洲市菅田町菅田甲 1954-42
指定管理者名	大洲市森林組合	所管課	農山漁村整備課 Tel0893-24-1743

【施設の概要】

設置年月日	昭和61年3月	構造	木造2階建
設置目的	林家の経営技術向上並びに地域林業組織の充実及び拡大を図り、林家経営の安定及び合理化並びに林業の発展を図る。		
施設機能	情報提供、情報交換の場として講習会等に利用		
利用料金等	大洲市林業総合センター条例に規定する範囲内で、市長の承認を得て指定管理者が定める。		
開館・閉館	開館 午前8時30分 閉館 午後10時00分		
指定管理業務内容	森林・林業・木材産業の現状を広く市民に周知するため、情報提供、情報交換の場として施設の利用促進を図るとともに、大洲市の森林整備のための人材育成の講習会等により林家経営の技術向上、安定、合理化を図る。		
施設管理体制	指定管理業務兼務職員を配置するとともに、施設利用者に対しては、それぞれの担当分野で対応し、情報提供のための定期的な職員会を開催する。		

【施設利用者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
R7年度	186	141	104	150	104	92	122
R6年度	103	154	88	131	110	117	124
比較	83	▲13	16	19	▲6	▲25	▲2
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R7年度	96	251	137	154	97	1,634	
R6年度	89	214	152	160	83	1,525	
比較	7	37	▲15	▲6	14	109	

【指定管理者としての収入・支出(決算)】

収入内訳	収入金額	支出内訳	支出金額
指定管理料		人件費	
使用料金	3,336	事務費	
その他		事業費	
		管理費	3,336
合 計	3,336	合 計	3,336

【サービス向上に向けた取り組み】

R7 年度	引き続き大洲市児童生徒用木製机椅子製作業務に取り組んだ。 特用林産物の新たな事業に向けたキクラゲ栽培講習会を実施した。 林業技術の習得及び労働安全に対する研修等の実施。
R6 年度	大洲市児童生徒用木製椅子制作業務に取り組んだ。 若い職員への交通安全教育及び労働災害防止の指導になお一層取り組んだ。 担い手不足の問題解決のため、高校生の職場体験等を実施し、若い林業の担い手へのPRを行った。

【利用者から要望と対応状況】

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
特になし	特になし

【指定管理者の自己検証】

担い手不足の課題解決のため担い手対策事業を活用し、林業技術者の指導育成を実施した。

【施設所管課の検証・評価】

施設の管理及び運営は、仕様書に従い適正に行われている。 令和7年度は、担い手対策事業を活用して林業技術者の指導育成に取り組まれたほか、特用林産物を活用した新事業の展開を視野に入れ、キクラゲ栽培講習会を実施いただいた。 今後も、持続可能な森林経営を支える人材の確保に向け、研修会の開催等、各種取組により引き続き尽力いただきたい。
--